

健康みずほ 21
瑞穂市第二次健康増進計画
評価結果報告書

令和2年7月
瑞穂市

目次

I. 評価の概要について	1
1. 本報告書について	1
2. 評価方法	2
II. 評価結果	3
1. 健康意識を高める	3
①健康づくりの普及・啓発	3
②地域保健活動の推進	6
2. 適切な生活習慣の定着	9
①食生活習慣への支援	10
②運動習慣獲得への支援	13
③口腔ケアの推進	14
④禁煙に関する支援	17
⑤適正飲酒の普及啓発	20
3. 疾病の早期発見・早期治療	22
①定期的な健診・がん検診受診の促進 ②健診の事後指導の充実で利用の促進を図る	23
4. 生活習慣病の発症予防及び重症化・合併症の予防	26
①糖尿病対策③慢性腎臓病対策	26
②肥満対策	32
5. こころの健康づくり	35
①相談できる機会の充実 ②関係機関との連携体制の整備	35

I. 評価の概要について

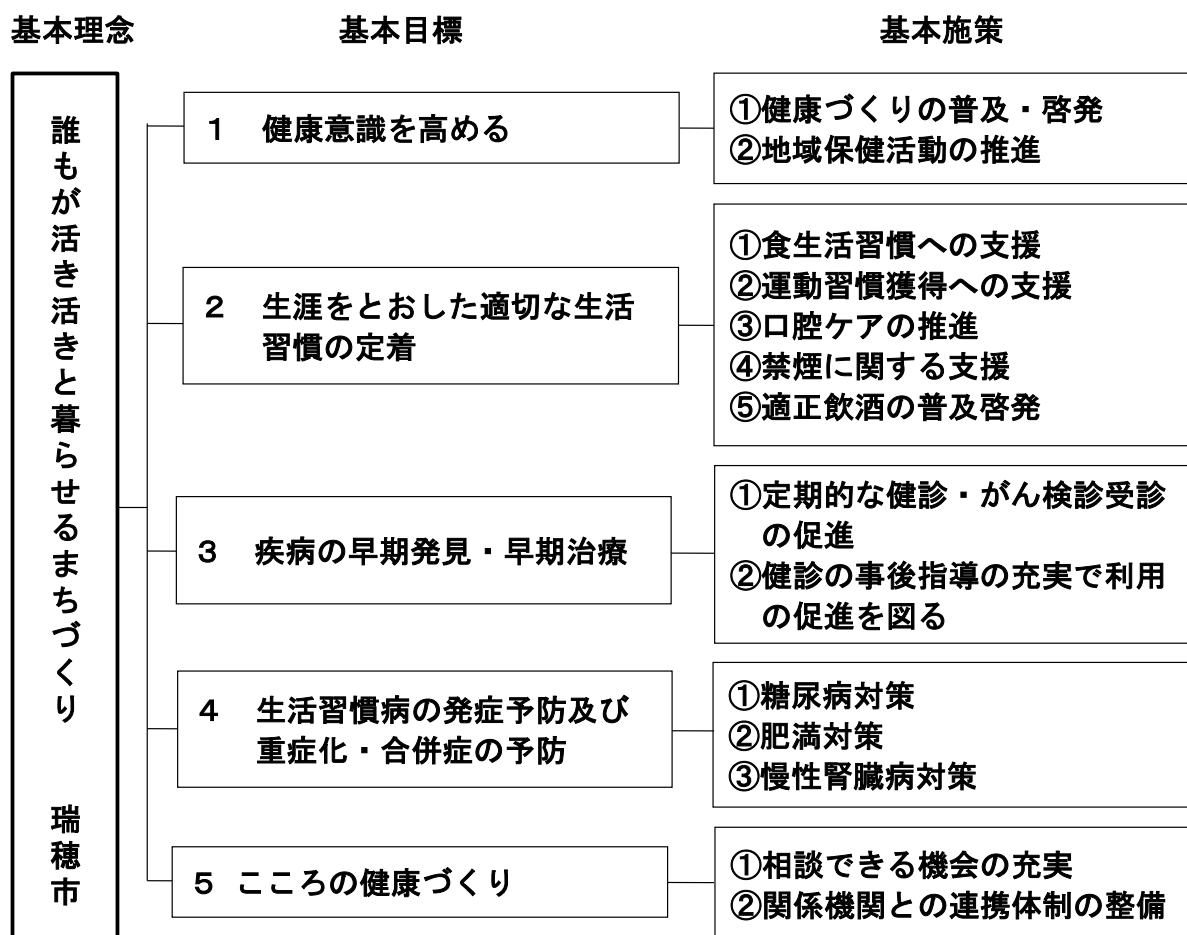
1. 本報告書について

本報告書は、瑞穂市第二次健康増進計画（以下、「第二次計画」）に掲げた分野ごとの目標指標の達成状況と、施策の取り組み状況について、調査してとりまとめたものであり、第二次計画の達成状況を把握する資料として、また、瑞穂市第三次健康増進計画（以下、「第三次計画」）策定のための基礎資料として活用していくものです。

調査方法については、アンケート調査結果による現状値の把握とともに、第二次計画について、担当職員により調査シートを作成し、目標指標の実績、施策の実施状況等の整理を行いました。

なお、調査対象である第二次計画の施策体系は以下のとおりとなります。

施策の体系



2 . 評価方法

第二次計画の評価における実績値のうち、アンケート調査結果に基づく指標については、令和2年3月に実施したアンケート調査（16歳以上市民、小学生・中学生）の結果を活用しています。

評価については、以下の4つの区分により、評価しています。

A：「目標達成」している。

B：目標は達成していないが「改善」している。

C：目標は達成しておらず、「横ばい・悪化」している。

-：数値の取得ができなかったため「評価なし」

なお、計画期間10年間（平成24年度から令和3年度）のうち、令和元年度での実績で評価しているため、数値目標がある場合には目標値の80%を目標値とみなして評価しています。

また、施策の実施状況等については、平成28年度に中間評価を行っているため、平成29年度以降の主な取り組みを記載しています。

Ⅱ. 評価結果

1 健康意識を高める

第二次計画で掲げた指標の進捗状況を見ると、4つの指標のうち目標を達成した項目は、「就寝時間が午後9時を超えない幼児が増加する」、1項目となっています。なお、「公共施設の利用者数が増加する」は数値が取得できなかったため、評価なしとなっています。

【目標指標】

評価指標	対象	H22年度 現状値	令和2年度 目標値	実績値 (令和元年度)	評価
就寝時間が午後9時を超えない幼児が増加する	幼児	17.5%	22.5%	29.2%	A
就寝時間が午後12時を超えない小中学生が増加する	小中学生	94.3%	99.3%	93.5%	C
公共施設の利用者数が増加する	市民	データなし	中間評価時に設定	データなし	-
食生活改善推進員による伝達講習の参加者が増加する	市民	延べ1,063人	増加	1,005回	C

※A：目標達成、B：改善、C：横ばい・悪化、-：評価なし

【施策項目ごとの取り組み】

①健康づくりの普及・啓発

市の取り組み	・市の健康に関する現状を広報やホームページ等に公表して、普及啓発を図ります。
実施内容	・広報みずほの「いきいき健康通信」やホームページ内で、妊産婦・乳幼児から大人に対して健（検）診や健康づくりの現状や情報を時期に応じて公表し、普及・啓発を図っています。 ・各所属（担当課）に「広報連絡員」を置き、市政業務について積極的に広報するよう伝達しています。また、広報紙、市公式ホームページ、自治会掲示板を活用し、市民への周知を行っています。

(資料1)

関連事業名	広報・ホームページでの広報			
区 分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
広報みずほ「いきいき健康通信」	通年	通年	通年	通年
ホームページ	通年	通年	通年	通年

関連事業名	広報事業			
区 分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
サイトアクセス数	48,645件/年	74,835件/年	60,665件/年	70,000件/年
広報制作部数	16,500部/月	16,500部/月	16,500部/月	16,700部/月

市の取り組み	・妊娠期 (母子健康手帳交付時やパパママくらぶ) から「早寝・早起き・朝ごはん」の効果について伝えます。
実施内容	・母子健康手帳交付時時・妊婦の転入時に朝食摂取の有無を確認しています。朝食を毎日摂取していない妊婦に対しては、毎日食べることの必要性や早起きして生活リズムをつけていくことを個別保健指導で周知しています。 ・パパママくらぶ (妊婦教室) のときに、3食バランスよく食べることを保健師・栄養士から集団保健指導で周知しています。

関連事業名	パパママくらぶ～育ママサロン&ランチ会～			
区 分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
参加者数 (人)	14	27	43	20

(資料1)

市の 取り組み	・乳幼児保健事業では、血圧計・体重計を設置する等、自身の身体の変化に関心を持ってもらうよう、保護者にも働きかけをします。
実施内容	・赤ちゃん訪問にて、児の発育発達とともに母の産後の健康について確認し、指導しています。母の血圧測定も実施し、健康管理の指標にしてもらっています。 ・保健センターに血圧計・体重計を設置し、来所時に健診の待ち時間などを利用していつでも利用できるようにしています。 ・児の健診・相談時のアンケートに、保護者や家族の健康を確認する項目を設ける等、自身の体にも関心を向けていただく働きかけを行っています（アンケートの回答によって、保護者の健康フォローも実施）。

②地域保健活動の推進

市の 取り組み	・乳幼児期の保健指導を通して「あいさつ」の大切さを伝えます
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・3歳児健診時に配布しているアンケートにて『いただきます』『ごちそうさま』のあいさつはしていますか』というアンケート項目を設け、栄養相談や保健相談の際にあいさつの大切さを伝えています。 ・母子保健事業を始めるときに「あいさつ」から始め、行動モデルを示しています。

市の 取り組み	・自主サークルの活動について情報発信や支援をします
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・年代別実施している代謝アップ教室やロコモ教室、健康づくりを目的として実施しているウォーキング教室終了後に参加者に対して「生涯学習のしおり」（生涯学習課が作成）を提供し、継続して運動ができるように自主サークル活動の情報提供を行っています。 ・毎年「生涯学習のご案内」を発行し、健康にかかわる教室や講座、登録団体の代表者を市民に紹介しています。

関連事業名	生涯学習情報発信			
区 分	実績値（R2は見込）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
「生涯学習のご案内」発行	1	1	1	1

市の 取り組み	・健康に関する社会資源について情報発信や支援をします。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・広報みずほの「いきいき健康通信」やホームページ、回覧板「生き生き健康通信」での健康に関する情報提供をしています。 ・図書館内で健康に関するブースを設定して、情報発信しています。 ・ふれあいフェスタで健康に関する情報の周知を図っています。 ・毎年「生涯学習のご案内」を発行し、市内スポーツ施設を市民に紹介し、利用を促しています。

(資料1)

関連事業名	広報・ホームページでの広報			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
広報みずほ「いきいき健康通信」	通年	通年	通年	通年
ホームページ	通年	通年	通年	通年

関連事業名	図書館での健康ブース			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
運動 (筋・骨格)		通年		
食育			通年	

関連事業名	ふれあいフェスタ			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
適正体重	1回			
健康クイズ		1回		
がん検診			1回	

関連事業名	生涯学習情報発信			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
「生涯学習のご案内」発行	1	1	1	1

(資料1)

市の取り組み	・食生活改善推進員活動の支援を行います。
実施内容	・食生活改善推進員が伝達講習を実施しています。また、親子料理教室やサロンで活動を実施しました。広報紙を活用した参加者募集も行い、子どもから高齢者まで幅広い市民の健康意識向上に努めました。

関連事業名	伝達講習会の開催			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
実施回数	785	912	1,005	0

市の取り組み	・民生児童委員や母子保健推進員等へ健康情報を発信します。
実施内容	・母子保健推進員、補助職員に対して、それぞれ年2回の研修会を開催し、健康情報を発信しました。 ・熱中症の注意喚起を促すため、毎年7月に熱中症のチラシを民生児童委員へ配布しています。訪問等で活用することにより情報提供につながっています。

関連事業名	伝達講習会の開催			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
母子保健推進員研修会 (回)	2	2	2	2
補助職員研修会 (回)	2	2	2	2

関連事業名	民生児童委員活動事業			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
熱中症チラシ配布 (枚)	915	972	1,012	未定

2 適切な生活習慣の定着

第二次計画で掲げた指標の進捗状況を見ると、10つの指標のうち目標を達成した項目は「禁煙者が増加する」の1項目となっています。また、「妊婦や子どもの近くでは、たばこを吸わない人が増加する」、「1日3合以上の飲酒者が減少する」など禁煙、適正飲酒に関する項目で改善がみられます。一方、運動習慣に関する指標が悪化しています。

【目標指標】

評価指標	対象	H22年度 現状値	令和2年度 目標値	実績値 (令和元年度)	評価
朝食の摂取率が増加する	3歳児	98.5%	100.0%	93.4%	C
	小学生	96.7%	100.0%	95.8%	C
	中学生	94.4%	100.0%	94.5%	B
	16歳以上	81.7%	85.0%	83.1%	B
運動習慣者・日常生活において身体を動かすようにしている人を増やす	男性	65.2%	70.0%	46.7%	C
	女性	63.4%	70.0%	38.3%	C
無料歯科健診の「要治療」判定者が減少する	市民	37.1%	15.0%	58.7%	C
禁煙者が増加する	成人	56.1%	61.1%	59.2%	A
妊婦や子どもの近くでは、たばこを吸わない人が増加する	成人	88.2%	93.2%	妊娠中喫煙なし 98.1% 母親喫煙なし 96.5% 父親喫煙なし 67.8%	B
1日3合以上の飲酒者が減少する	成人	9.7%	7.8%	8.9%	B

※A：目標達成、B：改善、C：横ばい・悪化、-：評価なし

【施策項目ごとの取り組み】

①食生活習慣への支援

市の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・市民から「簡単メニュー」を募集するためのポストを保健センターに設置し、応募されたメニューを集約して、「広報みずほ」に掲載したり、リーフレットを作成するなどして広く市民に活用してもらいます。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単メニューを保健センター2か所に掲示し、レシピの配布を実施しました。 ・健康推進課、幼児支援課、給食センターの管理栄養士、栄養教諭、学校教育課の食育担当者等で会議を行い、活動報告の中から良いところをそれぞれの担当事業に取り入れ、3歳児健診における食育活動から幼稚園、保育所への園訪問における食育活動、小中学校の給食時間の指導、食育の授業、成人へのセミナー等乳幼児から成人まで連携した事業展開となるようにしています。

関連事業名	簡単メニューレシピの掲示			
区分	実績値 (R2は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
保健センターでの掲示	通年	通年	通年	通年

関連事業名	食育推進担当者会議			
区分	実績値			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
会議の回数	1	6	6	2

※令和2年度は7月現在

市の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診・相談時に朝食についてのリーフレットを配布します。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・保健センター2か所でポスター掲示による早寝・早起き・朝ごはんの普及啓発を行いました。また、保健センター1か所に早寝・早起き・朝ごはんを推奨するかきりんパネルを設置しています。

(資料1)

関連事業名	早寝・早起き・朝ごはんの普及啓発			
区 分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
ポスターの掲示	通年	通年	通年	通年
かきりんパネルの設置		通年	通年	通年

(資料1)

市の取り組み	・朝食について積極的に健診や出前講座などで啓発していきます。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診で栄養士による個別指導を実施。健全な生活リズムを繰り返すように啓発しました。 ・給食献立表に朝食についての記事や、給食献立の中から朝食に活用できそうなレシピを掲載しました。 ・給食試食会において、講話や参加した保護者同士の座談会等を実施し、朝ごはんを食べることの大切さや役割等について啓発しました。

関連事業名	栄養士による個別指導			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
10か月児相談指導者数	457	549	508	500
1歳6か月児健診指導者数	453	494	537	500

関連事業名	学校給食予定献立表			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
朝食についての記載	1	1	幼保4 小中2	幼保3 小中0
レシピ紹介	11	10	幼保7 小中11	幼保11 小中10

※令和元年度より献立表が幼保、小中別のものになった。

関連事業名	給食試食会 (講話)			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
幼稚園・保育所 (回)	1	1	2	0
小学校 (回)	8	7	8	0
中学校 (回)	1	0	1	0

②運動習慣獲得への支援

市の 取り組み	・関係課と連携をとり、市内でのウォーキング場所を紹介します。
実施内容	・年代別を実施している代謝アップ教室やロコモ教室、健康づくりを目的として実施しているウォーキング教室終了後に参加者に対して「生涯学習のしおり」を提供し、継続して運動ができるように自主サークル活動の情報提供を行っています。

市の 取り組み	・関係課と連携をとり、駅周辺から所要施設への距離・歩数を紹介するマップを作成します。
実施内容	・未実施となっておりますが、今後生涯学習課と連携し、マップを作成していく予定です。

市の 取り組み	・市内にある運動施設・教室をPRし運動習慣への意識を高めます
実施内容	<p>・年代別を実施している代謝アップ教室やロコモ教室、健康づくりを目的として実施しているウォーキング教室終了後に参加者に対して「生涯学習のしおり」を提供し、継続して運動ができるように自主サークル活動の情報提供を行っています。</p> <p>・毎年「生涯学習のご案内」を発行し、市内のスポーツ施設や健康にかかわる教室や講座、登録団体の代表者を市民に紹介しています。</p>

関連事業名	生涯学習情報発信			
	実績値（R2は見込）			
区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
「生涯学習のご案内」発行	1	1	1	1

③口腔ケアの推進

市の取り組み	・乳幼児健診で保護者向けに歯周病予防の歯磨き方法について周知します。
実施内容	・乳幼児健診・相談にて歯科衛生士より子どもの口腔ケア方法を伝えるとともに、保護者向けに歯周病予防の歯磨き方法について周知を図りました。

関連事業名	乳幼児健診			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1歳6か月児健康診査の受診率 (%)	98.2	92.7	98.4	98.0
3歳児健康診査の受診率 (%)	94.5	96.5	96.7	98.0

関連事業名	乳幼児相談			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
10か月児相談の受診率 (%)	99.6	96.5	97.1	99.5
2歳児相談の受診率 (%)	96.9	95.1	93.5	95.0

関連事業名	妊婦無料歯科健診			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
受診者数 (人)	153	210	254	270

市の取り組み	・小中学校の全児童・生徒に丁寧な口腔ケア指導が行き届くよう、小中学校と連携します
実施内容	・未実施となっています。

(資料1)

市の取り組み	・もとす口腔保健協議会と協力した無料歯科健診を継続します
実施内容	・もとす口腔保健協議会と協力し、年4回無料歯科健診を実施（乳がん検診同日開催）しています。 ・乳がん検診案内文書への記載、乳がん検診会場での周知を行い、30歳以上の女性を対象に歯科医師による歯科健診と歯科衛生士による歯科相談を実施しています。

関連事業名	無料歯科健診			
区分	実績値（R2は見込）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
実施回数（回）	4	4	4	4
受診者数（人）	73	63	46	50
要治療判定者の割合（％）	28.8%	39.7%	58.7%	40.0%

市の取り組み	・母子健康手帳交付時に妊婦へ歯科健診の受診を積極的に勧めます。
実施内容	・妊婦無料歯科健診を実施し、母子健康手帳交付やパパママくらぶにて妊娠期における歯周病予防の大切さを伝えています。

関連事業名	妊婦無料歯科健診			
区分	実績値（R2は見込）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
受診者数（人）	153	210	254	270

(資料1)

市の取り組み	・「むし歯予防デー」等の機会に、公共施設にポスター掲示する等して歯周病予防の知識の普及を行います
実施内容	・公立保育所の3歳以上児に対して、歯磨きカードを配布しています。

関連事業名	実績値 (R2は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
3歳以上児への配布状況(枚)	100	100	100	100

④禁煙に関する支援

市の取り組み	・禁煙を希望する人には随時禁煙サポートを実施します。
実施内容	・肺がん検診会場で喫煙者に対して禁煙指導を実施しています。 ・禁煙週間期間中、公共施設に禁煙に関連するポスターやチラシ等を設置し、喫煙が人体に及ぼす影響や禁煙サポート情報について発信しています。

関連事業名	禁煙指導			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指導者数 (人)	34	34	52	55

関連事業名	禁煙啓発活動			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
チラシ等設置した施設数(か所)	5	5	5	5

市の取り組み	・市内の禁煙外来を紹介します。
実施内容	・肺がん検診会場で喫煙者に対して禁煙指導を実施し、市内禁煙外来情報を提供しています。 ・肺がん検診会場に市内禁煙外来一覧を掲示しています。

関連事業名	禁煙指導			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指導者数 (人)	34	34	52	55

(資料1)

市の取り組み	・禁煙週間には公共施設で禁煙を推進する掲示コーナーを設けます。
実施内容	・禁煙週間期間中、公共施設に禁煙に関連するポスターやチラシ等を設置し、喫煙が人体に及ぼす影響や禁煙サポート情報について発信しています。 ・瑞穂市回覧板を活用し、禁煙啓発と禁煙週間の周知を行っています。

関連事業名	禁煙指導			
	実績値 (R 2 は見込)			
区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
チラシ等設置した施設数(か所)	5	5	5	5
回覧板 掲載数(数)	1	0	0	1

市の取り組み	・乳幼児健診や特定保健指導など喫煙状況が把握できる機会を通じて、禁煙をすすめます。
実施内容	・健やか親子21アンケートにて、保護者の喫煙状況について把握しています。一方で、喫煙者へ全数指導を実施しているわけではないため、今後の課題として取り組みます。

関連事業名	乳幼児健診でのアンケート			
	実績値 (R 2 は見込)			
区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
健やか親子21アンケートで「母が喫煙している」と答えたものの割合 (%)	3.8	5.2	4.2	3.1

(資料1)

市の取り組み	・パパママくらぶ（妊婦教室）のときにたばこが身体に及ぼす影響について周知します。
実施内容	・母子健康手帳交付時時・妊婦の転入時に喫煙の有無を確認しています。また、喫煙している妊婦に対してはたばこが身体に及ぼす影響について個別保健指導実施しています。喫煙していない妊婦に対しても同居家族の喫煙有無を確認し、周囲を含めた禁煙指導を実施しています。 ・パパママくらぶ（妊婦教室）の際に、たばこが身体に及ぼす影響について集団保健指導を実施しています。

関連事業名	母子健康手帳交付のアンケート調査			
区分	実績値（R2は見込）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
妊婦が喫煙していない（％）	88.5	89.3	89.3	90.0
妊婦が喫煙している（％）	1.8	1.3	1.8	1.0
妊婦が禁煙した（％）	9.7	9.4	8.8	9.0

関連事業名	母子健康手帳交付のアンケート調査			
区分	実績値（R2は見込）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
家族が喫煙していない（％）	66.0	67.6	66.0	69.0
家族が喫煙している（％）	33.8	32	33.7	30.7
家族が禁煙した（％）	0.1	0.3	0.2	0.3

関連事業名	パパママくらぶ～育ママサロン＆ランチ会～			
区分	実績値（R2は見込）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
参加者数（人）	14	27	43	20

⑤適正飲酒の普及啓発

市の取り組み	・多量飲酒が身体に及ぼす影響や適正飲酒量の周知をします。
実施内容	・回覧板「活き活き健康通信」を毎月作成しており、その中で「適正飲酒量」についての情報を周知しています。

関連事業名	回覧板「活き活き健康通信」			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
「適正飲酒量」について	年1回	年1回	年1回	年1回

市の取り組み	・30歳代健診や国保特定健診の結果とともに多量飲酒や適正飲酒量についてお知らせします。
実施内容	・若年層健康診査の結果通知に、適正飲酒量や休肝日、飲み方の工夫等を記載したパンフレットを同封しています。

関連事業名	若年層健康診査			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
若年層健康診査受診者数 (人)	792	700	643	

(資料1)

市の取り組み	・母子健康手帳交付時、母の飲酒状況が把握できるので、飲酒者に対して禁酒指導をします。父の飲酒が把握できた場合は、適性飲酒の指導も実施します
実施内容	・母子健康手帳交付時や妊婦の転入手続き時に母の飲酒状況を把握し、飲酒者に対して禁酒指導を実施しています。父の飲酒が把握できた場合は、適性飲酒の指導も実施しています。

関連事業名	母子健康交付時のアンケート（母の飲酒状況）			
	実績値（R2は見込）			
区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
飲酒無（％）	99.8	100.0	100.0	100.0
飲酒有（％）	0.2	0.0	0.0	0.0

3 疾病の早期発見・早期治療

第二次計画で掲げた指標の進捗状況をみると、11の指標のうち、4つの項目で目標を達成し、3つの項目で改善がみられます。一方、がん検診に関する指標のうち、胃がん、乳がんの指標が悪化しています。

【目標指標】

評価指標	対象	H22年度 現状値	令和2年度 目標値	実績値 (令和元年度)	評価
30歳代健診の30・35・38歳の受診数が増加する	30、35、38歳	184人	300人	211人	B
各種がん検診対象年齢の最年少年齢の受診率が増加する	胃がん 40歳	4.6%	10.0%	3.9%	C
	大腸がん 40歳	6.8%	13.0%	16.1%	A
	乳がん 30歳女性	25.3%	35.0%	18.7%	C
	子宮がん 20歳女性	14.5%	20.0%	12.9%	B
がん検診の精密検査受診率	中間評価時に 指標追加	90%	胃がん 90.3%	A	
			大腸がん 59.5%	-	
			乳がん 92.5%	A	
			子宮がん 82.6%	-	
乳幼児健診の受診率が増加する	乳幼児	95.1%	100.0%	乳児健診 97.4% 1歳6か月児健診 98.4% 3歳児健診 96.7% 平均97.5%	B
年に1回健康診断を受ける人が増加する	成人	71.3%	80.0%	80.4%	A

※A：目標達成、B：改善、C：横ばい・悪化、-：評価なし

【施策項目ごとの取り組み】

①定期的な健診・がん検診受診の促進 ②健診の事後指導の充実で利用の促進を図る

市の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・各健（検）診の節目年齢の未受診者に対して、年度末に未受診調査を実施し本来の未受診者の把握をして、翌年度の健診案内対象として勧奨を強化します
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・若年層健康診査における未受診者対策として、令和2年度はこれまで実施していた20歳・25歳・30歳・35歳・38歳の節目年齢に対する受診票送付による受診勧奨に加え、受診歴のない30歳代女性に対して受診勧奨はがきを送付しました。令和3年度以降は、前年度節目年齢の未受診者に対し、翌年度受診勧奨はがきを送付することを検討しています。 ・受診勧奨として、①若年層健診対象者のうち、国民健康保険加入者には受診券送付前に受診勧奨はがきを送付しています（令和2年度～）。②特定健康診査の対象者に受診券送付前（もしくは受診券送付後、健診開始前）に受診勧奨はがきを送付しています（令和元年度～、40歳、受診歴なし、受診歴ありの3パターンを作成）。③特定健康診査終了1か月前に40・50代に再度受診勧奨はがきを送付しています。

関連事業名	若年層健康診査			
区分	実績値（R2は見込）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
節目年齢受診勧奨人数（人）	3,401	3,482	3,517	3,347

関連事業名	若年層健康診査			
区分	実績値（R2は見込）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
受診勧奨はがき送付人数（人）	-	-	-	1,537

(資料1)

関連事業名	健診受診勧奨			
区 分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
若年層健診	-	-	-	送付
特定健康診査	-	-	送付	送付
特定健康診査 (40・50代)	送付	送付	送付	送付予定

市の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設、市内医療機関や民間施設等に、健(検)診についてのリーフレットやポスターの掲示等で健(検)診についての周知をします。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・検(健)診に関連したチラシやポスター、瑞穂市検(健)診早見表を公共施設に設置しています。令和2年度より、瑞穂市検(健)診早見表を市内医療機関にも設置してもらい周知に努めています。 ・全国健康保険協会や市内保育所に対して瑞穂市検(健)診一覧の配布を依頼し、瑞穂市検(健)診のPR強化及び受診勧奨を行っています。 ・健診期間中、医療機関でポスターを掲示しています。また、公共施設・金融機関にもポスターを掲示しています。

関連事業名	検(健)診の啓発・受診勧奨活動			
区 分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
チラシ等設置した施設数(か所)	35	35	35	35

関連事業名	ポスターの掲示			
区 分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業実施	実施	実施	実施	実施

(資料1)

市の取り組み	・広報、自治会回覧板、ホームページ、ラジオや市民に接する様々な機会に、健(検)診受診の勧奨をします。
実施内容	・瑞穂市広報紙やホームページ、回覧板を活用し、検(健)診のPR強化及び受診勧奨を行っています。 ・もくようみずほ(瑞穂市ラジオ)にて瑞穂市検(健)診をPRし、受診勧奨活動を実施ししています。

関連事業名	検(健)診の啓発・受診勧奨活動			
区分	実績値(R2は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
回覧板 掲載数(回)	3	1	1	2
広報紙 掲載数(回)	12	12	12	12

4 生活習慣病の発症予防及び重症化・合併症の予防

第二次計画で掲げた指標の進捗状況を見ると、5つの指標のうち、2つの項目で目標を達成し、2つの項目で改善がみられました。一方、「国保特定健診対象者での肥満者」がやや悪化しています。

【目標指標】

評価指標	対象	H22年度 現状値	令和2年度 目標値	実績値 (令和元年度)	評価
国保特定健診結果での血糖値ヘモグロビンA1c 6.1%以上(ただし治療中の者は除く)の者が増加しない	成人	8.4%	増加なし	2.6%	A
ヘモグロビンA1c 6.1%以上及び腎機能が中等度以上低下している者の医療機関受診者が増加する	糖尿病治療中でHbA1c6.5以上の割合	62.9%	75.0%	63.2%	B
	eGFR中等度(60未満)の治療者割合	(中間評価時に対象を分割)	(中間評価時に対象を分割)	69.4%	B
肥満(BMI 25以上)者が増加しない	国保特定健診対象者(男女)	22.9%	増加なし	24.7%	C
	30~38歳	34.0%	増加なし	15.1%	A

※A：目標達成、B：改善、C：横ばい・悪化、-：評価なし

【施策項目ごとの取り組み】

①糖尿病対策③慢性腎臓病対策

市の取り組み	・1日両手3杯の野菜を食べよう運動、食事は野菜から食べよう運動を推進します。
実施内容	・健康推進課や保健センター2か所、図書館本館などで両手3杯分の野菜相当のフードモデルを展示。ポスターの掲示も行い、野菜摂取量増加を促しました。 ・給食献立表に旬の野菜、使用予定の野菜等に関する記事や、幼稚園や保育所への食育訪問時に野菜の栄養素やそのはたらき等について伝え、興味関心を持ってもらい野菜を食べることの大切さを伝えました。

(資料1)

関連事業名	掲示物・展示物の設置			
区 分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
保健センター	通年	通年	通年	通年
健康推進課	通年	通年	通年	通年
図書館本館	-	年1回	年1回	年1回

関連事業名	食育訪問 (幼稚園)			
区 分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
年少 (回)	0	6	10	7
年中 (回)	0	6	10	7
年長 (回)	0	7	10	7

関連事業名	食育訪問 (保育所)			
区 分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市内公立8園 (H30は9園) (回)	0	9	27	34

(資料1)

市の取り組み	・乳幼児健診・相談で、食が身体に及ぼす影響を保護者に伝えます
実施内容	・乳幼児健診で食事内容や間食について、栄養士が個別指導を実施しました

関連事業名	栄養士による個別指導			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
10か月児相談指導者数 (人)	457	549	508	500
1歳6か月児健診指導者数 (人)	453	494	537	500

市の取り組み	・「広報みずほ」にて糖尿病予防について、3か月のシリーズで掲載します。
実施内容	・公共施設に生活習慣病予防に関連する掲示物を展示しています。

関連事業名	健康教育事業 (ウェルネスインフォメーション)			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
設置数 (か所)	2	2	2	2

市の取り組み	・出生面接で妊娠中からの高血糖症状を確認し、子どもの健診時に母親へ保健指導をします。
実施内容	・出生面接で妊娠中からの高血糖症状を確認し、赤ちゃん訪問時・子どもの健診時に母親へ受診状況や食事状況を含めた保健指導を実施しています。

(資料1)

市の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・血糖コントロール教室を、年間 30 人程度 4 か月間に渡り実施します。その後、翌年の健診結果を基に教室参加者に 6 か月後のフォロー教室を実施します。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・早期からの血糖コントロールにより糖尿病発症・重症化予防を図ることを目的に血糖コントロール教室を毎年全 5 回コースで実施しています。 ・血糖コントロール教室では、参加者が自らの高血糖の原因を探し出し、血糖コントロールのための生活改善を主体的に実施できるよう、個別性に応じた保健指導を実施しています。

関連事業名	血糖コントロール教室			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
開催回数 (回)	5	5	5	5
参加者数 (実人数)	14	11	13	15

市の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・教室参加対象でない、面談の機会のないヘモグロビン A 1 c 5.5 ~ 6.0 % の人に、糖尿病の発症予防のためのリーフレットを配布します
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・若年層健康診査の結果通知に、糖尿病発症予防の方法を記載したパンフレットを同封しています。

関連事業名	若年層健康診査			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
若年層健康診査受診者のうちヘモグロビン A 1 c 5.5 ~ 6.0 % の人数 (人)	122	102	181	集計中

(資料1)

市の取り組み	・糖尿病未治療者のヘモグロビンA1c 6.1%以上の者へ、受診勧奨の文書を郵送し医療機関受診へつなげます。
実施内容	・特定健康診査受診者で、空腹時血糖 126mg/dL以上もしくはHbA1c 6.5%以上の者で直近一年以内に糖尿病のレセプトがついていない者には健診結果に医療機関受診勧奨の案内を同封しています（平成30年度～）。

関連事業名	糖尿病性腎症重症化予防事業			
区分	実績値（R2は見込）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
受診勧奨（%）	-	100%	100%	7月より実施
受診勧奨後の受療率（%）	-	92%	評価中	7月より実施
検査結果の維持・改善率（%）	-	112.2%	評価中	7月より実施

市の取り組み	・指標の2（ヘモグロビンA1c 6.1%以上及び腎機能が中等度以上低下している者）に該当している者に対して健診結果の通知の際に受診が必要である者に文書を同封し、医療機関受診へつなげます。未受診の場合再度文書にて勧奨をします。
実施内容	・平成30年度より、岐阜県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づいて糖尿病（糖尿病性腎症）未治療者に対する受診勧奨を実施しています。健康推進課では、さらに対象者を絞り込み、優先順位をつけて、医療機関と連携しながら訪問による保健指導及び受診勧奨を行っています。 ・委託業者のシステムで、医療機関受診中の糖尿病性腎症病期分類等の第3期（顕性腎症期）、第4期（腎不全期）等の対象者を抽出し、市・医療機関・委託業者で連携し、保健指導を行っています（令和2年度～）。

(資料1)

関連事業名	糖尿病性腎症重症化予防事業			
区 分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業対象者に対する訪問人数 (人)	-	26/27人中	16/17人中	集計中

②肥満対策

市の取り組み	・肥満者に対して、健診受診後に体重測定を勧奨し、適切なダイエットの方法を情報提供用パンフレットに追加して周知します。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導対象者に対しては、肥満改善のパンフレットやメタボ解消ノート等を活用し、保健指導を実施しています。 ・若年層健康診査受診者に対しては、結果通知に内臓脂肪を減らすポイント等を記載したパンフレットを同封しています。またgoodライフセミナー（若年層健康診査事後指導）参加者にはgoodライフ健康ノートを配布し、セミナーの中で体重測定や経年受診の勧奨を行っています。 特定健康診査の結果に、運動・食事等の内容を記載したパンフレットを同封し送付。

関連事業名	特定保健指導			
区分	実績値（R2は見込）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
特定保健指導対象者のうちBMI 25以上の人数（人）	204	222	197	集計中

関連事業名	若年層健康診査			
区分	実績値（R2は見込）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
若年層健康診査受診者のうちBMI 25以上の人数（人）	107	107	97	集計中

関連事業名	パンフレットの同封			
区分	実績値（R2は見込）			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業実施	実施	実施	実施	実施

(資料1)

市の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・適正体重を計算するための身長計を自由に使用できるように、公共施設に設置します。また、体重管理についてのリーフレットやポスターの掲示等で周知します。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各保健センターに適性体重、体重管理についてのポスターの掲示と自身の適性体重を計算できる用紙を設置しています。

関連事業名	健康教育事業 (ウェルネスインフォメーション)			
区 分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
設置数 (か所)	2	2	2	2

市の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・広報、ホームページや市民に接する様々な機会に、体重測定の勧奨と適正体重の自覚を促します。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・保健センター2か所に「適正体重チェック表」を掲示し、市民が随時確認できるようにしています。 ・集団がん検診 (胃・肺・乳) の検診会場に体重計・血圧計を置き、市民が随時確認できるようにしています。 ・回覧板「生き生き健康通信」で健康管理のための体重測定の勧奨を年1回実施しています。 ・様々な健康相談、健康教育、特定保健指導の場面で毎日の体重測定を推奨しています。

(資料1)

市の 取り組み	・「広報みずほ」にて肥満予防について、3か月のシリーズで掲載します。
実施内容	・保健センター2か所に「適正体重チェック表」を掲示し、市民が随時確認できるようにしています。 ・集団がん検診（胃・肺・乳）の検診会場に体重計・血圧計を置き、市民が随時確認できるようにしています。 ・回覧板「生き生き健康通信」で健康管理のための体重測定の勧奨を年1回実施しています。 ・様々な健康相談、健康教育、特定保健指導の場面で毎日の体重測定を推奨しています。

5 こころの健康づくり

第二次計画で掲げた指標の進捗状況を見ると、2つの指標のうち目標を達成した項目はありませんでした。悩みの相談先がわからない人は減少し、改善がみられましたが、中間評価時に追加された項目である「睡眠によって休養がとれている人の割合」は指標が悪化しています。

【目標指標】

評価指標	対象	H22年度 現状値	令和2年度 目標値	実績値 (令和元年度)	評価
睡眠によって休養がとれている人の割合が増加する	16歳以上	81.5%	83.3%	61.4%	C
悩みの相談先がわからない人が減少する	成人	H28年度 54.9% (中間評価時に 指標追加)	20.0%	47.4%	B

※A：目標達成、B：改善、C：横ばい・悪化、-：評価なし

【施策項目ごとの取り組み】

①相談できる機会の充実 ②関係機関との連携体制の整備

市の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・こころの健康に関する図書を市の図書館に展示し、情報を得る機会をつくり ます。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・回覧板「生き生き健康通信」でこころの健康に関する情報を年1回周知して います。 ・3月が自殺対策月間であり、図書館に「こころの健康」に関するブースを展 示しています。

(資料1)

市の取り組み	・こころの健康に関する講演会を開催します。			
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市の職員に対してメンタルヘルス講演会を年1回実施しています。 ・高齢者関係部署としてのこころの健康は、認知症に関すること、終末期における在宅医療や介護に関することが主になります。市としては認知症になっても安心して暮らせるまちづくりとして、毎年認知症講演会を実施し認知症への理解と啓発に努めています。また、介護についても相談が多いことから、つながることで安心が得られるよう講演会を通して仕組みを伝えています。 ・こころの相談を月1回とピア相談を3か月に1回実施しています。 			
関連事業名	職員研修			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
メンタルヘルス講演会	年1回	年1回	年1回	年1回
関連事業名	介護予防事業			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
講演会 (回)	2	2	3	1
関連事業名	包括的支援事業			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
講演会 (回)	3	3	5	2
関連事業名	こころの相談等			
区分	実績値 (R 2 は見込)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
こころの相談 (件)	6	1	4	6

(資料1)

市の 取り組み	・本人や家族への相談を随時行い、専門機関へつなげます。
実施内容	・福祉生活課にいる精神保健福祉士と連携し、対応策を検討しています。

市の 取り組み	・精神保健福祉相談を紹介し、精神科医師が相談に応じる機会をつくれます。
実施内容	・本人や家族の相談を受けた場合、保健所主催の「精神保健福祉相談」を紹介し、精神科医師の相談につなげています。